河内舟人画『筬(おさい)入れ』二曲半双屏風

良寛堂建立百周年記念

『河内舟人展』

（かわちしゅうじん）

～良寛を最も鮮やか描いた日本画家～

2022年

7/1（金）▶ 9/25（日）

●ご利用案内

開館時間　午前9時～午後5時
（入館は午後4時30分まで）

休館日　会期中休館日なし

入館料

一般	¥400	(¥300)
高校生	¥200	(¥150)
小・中学生	¥100	(¥ 70)

※（　）内は20名以上の団体料金
障がい者手帳をお持ちの方は半額

＊三館共通割引
燕市分水良寛史料館、長岡市良寛の里美術館いずれかの入館券の提示で100円割引いたします。

●お問い合わせ

＜国登録有形文化財＞
出雲崎町　良寛記念館
The Ryokan Memorial Museum

〒949-4342
新潟県三島郡出雲崎町大字米田1番地
TEL.0258-78-2370 FAX.0258-78-4748
URL http://www.ryokan-kinenkan.jp

補助が必要な方は、スロープ脇のインターホンで係員をお呼びください。
多目的トイレは駐車場にございます。

◎ギャラリートークのご案内

場　所：良寛記念館展示館
日　時：2022年7月23日（土）
　　11:00～11:30
定　員：30名
参加費：無　料
解　説：当館館長

河内舟人画「良寛さま」

※コロナウィルスの感染防止対策のため、ご来館の際はマスクのご着用をお願い致します。また、受付にて簡易的な検温と「健康調査書」へのご記入もお願い致します。発熱など、ご体調が優れないお客様には、入館をお断りさせていただく場合がございます。

良寛を最も鮮やかに描いた日本画家　河内舟人（かわちしゅうじん）

良寛を描く画家は多い。そんな数多く描かれた良寛像の中で、最も色鮮やかにかつ躍動的な良寛像が目に留まる。それが大正と昭和の時代に日本美術院院友として活躍した河内舟人の作品である。

舟人は幼い頃より、野山に遊び、釣りをしたりと自然と親しむ中で、その自然美や風景を描く画家になりたいと決心したと云う。その言葉通り、初め自然を題材とした日本画家となるが、ある時、児童画家に転身する。それについて舟人は「私が子供を描き出したのは矢張り良寛に教えらる所が多い『子供は虚言を云わない、あの純真そして無邪気な神のような気持ちがなにより嬉しい』と説明している。また、何より児童を描くと「野山に遊んだ子供時代を回顧し、云い知れぬ感興を起す」と自らも純粋さを回帰できると云う。ご息女である永子氏からは、そんな父舟人の口癖は「良寛さまのような人間になりたいな～」でしたとお聞きする。

本展覧会は良寛生誕地跡良寛堂建立百周年記念としまして、舟人のご息女永子様のご厚意でご寄贈いただいた舟人の代表作「筬入れ」「機綜」や舟人妻で日本初の女流彫刻家である河内滋子の「良寛像」を初公開しております。日本美術院展覧会に出品された貴重な作品をこの機会に是非、ご観覧ください。

石神井のアトリエにて（昭和 18 年頃）

河内（かわち） 舟人（しゅうじん） 略歷 —純心を求めた日本画家—

1898 年（明治 31 年）6 月 25 日、栃木県足利市家富町に生まれる。本名 初雄。初め横山大観の指導を受け、後に大智勝観、安田靫彦、荒井寛方、橋本静水に師事する。妻は日本初の女性彫刻家の門脇滋子。長女の舟子（しゅうこ）は創画会の日本画家（山本丘人に師事）。

1924 年（大正 13 年）『良寛とその友達』が院展で初受賞する。

1928 年（昭和 3 年）栃木県出身者の美術団体「華厳社」を結成。

1930 年（昭和 5 年）出雲崎町の「良寛上人百年忌法会」に参集。

1937 年（昭和 12 年）日本美術院の院友となる。

1962 年（昭和 37 年）大阪で妻滋子と共に『良寛展』を開催する。

1968 年（昭和 43 年）3 月 14 日、心臓病により命終（69 歳）。

③

①

②

作品制作風景（昭和 16 年頃）
「女性報道写真家第一号」と呼ばれた笹本恒子の取材写真の一コマ。
河内滋子は日本初の女流彫刻家として注目された。

河内（かわち） 滋子（しげこ） 略歷 —日本初の女流彫刻家—

1897 年（明治 30 年）6 月 30 日、香川県観音寺町の仏像石彫家門脇百太郎の長女として生まれる。従兄に師である彫刻家の矢野誠一。弟に「現代の浮世絵師」と呼ばれた版画家の門脇俊一がいる。

1923 年（大正 12 年）日本美術院第十回展覧会で「女の首」が初入選する。

1925 年（大正 14 年）香川県絵行脚中の河内舟人と結婚。

1928 年（昭和 3 年）第十五回院展から 3 年連続で「子ども」の像が連続入選する。

1961 年（昭和 36 年）日本美術院彫塑部が解散となる。院展彫塑部の仲間と「立動会彫刻展」を結成。

1987 年（昭和 62 年）89 歳で命終。

④

⑤

①河内舟人画『涼風』 ②『良寛と筍』③『良寛さんと鵬齊先生』（個人蔵）④『代掻（しろか）き』
⑤河内滋子作『良寛禅師』（女流作家による初の良寛像）

○交通のご案内

【電車】長岡駅から信越線柏崎駅乗換え越後線出雲崎駅下車、出雲崎車庫行バス（約 7 分）にて良寛記念館前下車、下車後徒歩（約 5 分）

【バス】長岡駅前発（中永線）出雲崎町車庫行（65 分）、柏崎駅発（海岸線）出雲崎車庫行（60 分）良寛記念館前下車

【車】北陸自動車道（西山 I.C より約 20 分、長岡北スマート I.C より約 20 分）
駐車場・大型 2 台/普通車 10 台

○お問い合せ

＜国登録有形文化財＞

出雲崎町　良寛記念館

The Ryokan Memorial Museum

〒949-4342
新潟県三島郡出雲崎町大字米田 1 番地
TEL. 0258-78-2370 FAX. 0258-78-4748
URL http://www.ryokan-kinenkan.jp

良寛記念館

○周辺地図

当館はバリアフリーを完備しております。補助が必要な方は、スロープ脇のインターホンで係員をお呼びください。多目的トイレは駐車場にございます。